

【施設状況】

グループ名称	市民プール（城山、犀南、北部、芹田、安茂里、鬼無里B&G海洋センター）							
指定管理者名	シンコースポーツ株式会社				法人番号	3010501006491		
所管課	主	151000	スポーツ課	副				
構成施設	3499	城山市民プール			6099	鬼無里B&G海洋センター		
	3502	犀南市民プール						
	3498	北部市民プール						
	3503	芹田市民プール						
	3500	安茂里市民プール						
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03 一部利用料金制
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・城山市民プール（50m、25m、幼児プール） ・犀南市民プール（50m、幼児プール） ・北部市民プール（50m、幼児プール） ・芹田市民プール（50m、幼児プール） ・安茂里市民プール（50m、幼児プール） ・鬼無里B&G海洋センター市民プール（25m、幼児プール） 							
施設設置目的	市民プールは、地域に身近な体育施設であり、施設の適正な管理運営により利用者に体育・スポーツ活動の場を提供することを目的としている。							
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、全ての利用者に質の高いサービスと、安全で快適な水泳場を提供することにより、集客力向上を求める。							
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・一般利用 ・自主事業（水泳教室等） 							

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	シンコースポーツ株式会社			指定回数	3 回	
指定期間	平成29年4月1日	～	令和4年3月31日	5年	管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	H27	H28	H29	H30	対前年比	3
	プール利用者計	人	39,298	45,966	36,877	30,929	84%	
	城山市民プール	人	12,808	15,862	12,866	12,280	95%	
	北部市民プール	人	6,586	6,872	5,538	6,664	120%	
	芹田市民プール	人	7,543	9,123	6,869	0	0%	
	犀南市民プール	人	3,940	4,863	3,728	4,797	129%	
	安茂里市民プール	人	7,549	8,176	6,980	6,345	91%	
	鬼無里B&G海洋センター市民プール	人	872	1,070	896	843	94%	
(特記事項) 芹田市民プールが施設故障により利用できない状況であった。猛暑によって屋外プールの利用が敬遠されたこと等が影響し、全体として利用者数は減となった。								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	施設管理・運営 ・受付、監視、利用料金徴収等						
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 小学生無料水泳教室 4回 小学生有料ジュニアスイム 4回 着衣泳教室 1回 小学生シンクロ公演会 1回 水中救助デモンストレーション 1回 幼児用簡易プール及び水中遊具設置 売店の設置 		<ul style="list-style-type: none"> 小学生無料水泳教室 4回 (13名) 小学生有料ジュニアスイム 16回 (70名) 着衣泳教室 3回 (58名) 小学生シンクロ公演会 雨天により未実施 水中救助デモンストレーション 4回 (58名) 水中宝探し 7回 (139名) 幼児用簡易プール及び水中遊具設置 売店の設置 				
サービス維持・向上の取組み (広報等)	ホームページでの告知及びチラシを作成し近隣施設へ配布をするなど利用者の増加に努めている。水泳教室や着衣水泳教室を実施することで、水辺の安全対策にも努めている。また、鬼無里市民プールについては、例年、利用者が少ないことから、無料の水泳教室を多数実施し利用者増に努めている。							

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容	評価
	利用者要望把握	<p>(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート</p> <p>(2) 調査、会議等の内容 各市民プールにて実施し、91件の回答を得た。</p> <p>(3) 調査、会議等の結果 主な調査項目 ①接客対応 とても良い12.1% 良い69.2% 普通16.5% あまり良くない 2.2% 良くない0% ②施設及び設備 とても良い6.6% 良い56% 普通24.2% あまり良くない11% 良くない2.2% ③総合的満足度 とても良い15.4% 良い52.7% 普通19.8% あまり良くない8.8% 良くない3.3% ④利用料金 高い16.5% 安い24.2% 妥当59.3%</p>	
利用者からの評価・苦情等	<p>(1) 良好とする評価 ・アンケート結果から、接客対応及び総合的満足度が、とても良い、良いを含め約80%となっており、利用者の評価が高い。 ・水中宝探し楽しかった。(北部) ・監視員が子供に優しくしてくれ家族で行きやすい。(城山) ・スタッフがいつも清掃頑張っている。(犀南) ・スタッフがフレンドリーで子供が喜びました。(安茂里) ・スタッフの対応が良い(鬼無里)</p> <p>(2) 苦情・改善等の要望事項 ・売店の商品が売り切れてしまっている時があり残念(城山) ・売店の食べ物の種類を増やしてもらいたい。(北部・犀南) ・更衣室をきれいにしてほしい。(安茂里) ・プールの水が汚いときがある(安茂里) ・ジュースの種類を増やしてもらいたい。(鬼無里)</p> <p>《対応措置》 ・仕入数を増やした。(城山) ・カップラーメンの種類やお菓子の種類を増やし対応(北部・犀南) ・営業中の清掃回数を増やし対応(安茂里) ・水質改善剤を投入し対応(安茂里) ・仕入のジュースを増やし対応(鬼無里)</p>		

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成30年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成30年度決算		平成29年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
	収入	利用料金 4,200,000 指定管理料 34,574,000 委託料 0 販売収入等 180,000 その他収入 0	利用料金 4,098,350 指定管理料 34,574,000 委託料 0 販売収入等 308,957 その他収入 0	歳入	使用料 雑（納付金） 行政財産 目的外使用料 貸付料 その他	709,834	使用料 雑（納付金） 行政財産 目的外使用料 貸付料 その他	556,772	
計	38,954,000	計	38,981,307	計	709,834	計	556,772		
支出	人件費 19,888,100 設備管理費 1,593,500 備品購入費 2,502,000 修繕費 900,000 光熱水費 7,180,000 事業費 1,545,000 事務経費 0 本社経費 3,895,400 その他 1,450,000	人件費 19,612,160 設備管理費 1,693,656 備品購入費 2,631,948 修繕費 1,570,968 光熱水費 8,228,571 事業費 1,775,113 事務経費 0 本社経費 3,898,131 その他 1,700,623	歳出	指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他	34,574,000 1,314,497	指定管理料 委託料 需用費 役務費 使用料・賃借料 修繕費 工事請負費 備品購入費 その他	40,600,000 1,314,497		
計	38,954,000	計	41,111,170	計	35,888,497	計	41,914,497		
自主事業	収入 635,000 支出 500,800 自主事業損益 134,200	収入 717,460 支出 598,800 自主事業損益 118,660							
損益	134,200	-2,011,203	差引	-35,178,663		-41,357,725			
人件費比率【人件費（賃金等）／平成30年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）								47.7%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				予算計上時に歳入額に応じた一定割合を本社経費として計上している。決算においては、歳入額が増加しそれに伴い本社経費が減増額となった。					

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか 配置実績 (うち市内雇用職員数) 職員数90名（内市内在住者78名 87%） ・施設責任者 各市民プール1名 ・監視員 各市民プール3名から10名、繁忙期等を考慮し、レベル1～4に区分けし人員配置を実施	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/>
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p> <p>協定内容・指定管理者提案</p> <p>追加された内容、未実施の内容及びその理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元雇用を積極的に推進し、優れた人材の発掘と育成 ・地域連携による活気ある施設運動の実現 ・市内業者との連携及び活用 ・水辺の安全へ向けた啓発事業の展開 	4

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	4	8	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	
合計得点			64

評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・「施設の有効活用」について、前年度より利用者が増えた施設もあるが、大半の施設で下回る結果となった。猛暑によって屋外プールの利用が敬遠されたこと等が影響したもので外的要因が大きいことから評価を「3」とした。 ・「利用者評価」については、アンケートの結果から、良好な評価がされている。また、利用者の苦情及び要望に対し、改善を図っているため、評価を「4」とした。 ・「事業収支」について、指定管理事業は、施設の老朽化等に伴う漏水による光熱水費の増及び修繕費が増えたことが赤字となった主な要因であり、全体的には適切な運営がされているため、評価を「3」とした。 ・「地域連携」について、職員数90名の内市内在住者が78名おり、市内雇用率が86%と高い雇用率となっている。また、修繕工事等の施工に当たり市内業者を採用しているため評価を「4」とした。
------	--

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全を第一に考えた施設運営 ・天候に左右されないよう、各施設の特色を生かした施設運営を模索し、利用者数確保につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な、施設巡回等を行ったことにより、施設老朽化に起因する事故の発生は無く未然の防止が行われた。 ・計画にないイベントを開催し、利用者の増加に努めている。 	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全や利便性の向上に努める。
---------------------	---

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・各市民プールにて小学生向けの水泳教室を開催した。
- ・鬼無里市民プールにおいては無料の水泳教室を4回開催した。
- ・城山市民プール、鬼無里市民プールで無料の着衣泳教室を開催した。
- ・各市民プールにおいて水中宝探しイベントを開催した。
- ・各市民プールで浮き輪やビート版等の無料レンタルの実施。
- ・各市民プールに自動販売機の設置と水泳用品や軽食等の売店を設置し利用者の利便性向上に努めた。
- ・安茂里市民プールと北部市民プールにアイスの自動販売機を新たに設置した。

② 業務の効率化に対する取組み

- ・繁忙期等を考慮し、レベル1～4に区分けし効率的に監視員を配置した。
- ・利用状況や天候に合わせ節電。節水を行い水光熱費の削減に努めた。
- ・自主修繕や自主点検を日常的に実施し、修繕費の削減に努めた。
- ・各市民プールから人員が不足しているプールに応援に行ってもらい、効率的な人員配置を長野市民プール全体で行った。

③ その他

- ・プール公開前の準備期間に全スタッフに救助訓練、AED研修の実施。
- ・プール営業期間中にも営業時間前後に定期的に救助訓練、AED研修を実施。
- ・プールでの安全対策として着衣泳教室や救助デモンストレーション等を実施し、利用者への安全啓発活動を実施している。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・施設の老朽化対策。
- ・パート、アルバイトスタッフの不足。
- ・夏休み前や夏休み後の集客策。

(3) 総合評価

評価基準（計画＝事業計画）

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

利用料金は年度計画額に若干届かなかったが、自動販売機手数料の増加で収入全体では計画値通り。
 利用者数的には昨年度より921名の増加。（芹田除く）
 収支実績は-2,011,203となってしまったが、猛暑により水温が上がりすぎてしまったため加水をしたための水道料の増加と、施設老朽化のため修繕費が計画額を超えてしまったが施設運営上やむをえなかったため。

② 次年度以降の取組み

- ・施設の老朽化が進んでいるので点検等を強化し故障箇所の早期発見に努める。
- ・鬼無里市民プールを管理するのが最終年になるので地元の方に喜ばれるようなイベントの実施。
- ・その他市民プールでも多数のイベント開催。
- ・スタッフへの研修の充実。